

# 沼津市内で火災が多発しています

## 火気の取扱いには十分注意しましょう

沼津市内では、今年に入り火災が多発しています。

この時季は、空気が乾燥し、暖房器具等を使用する機会が増えることから、火災が発生しやすい状況となっています。

かけがえのない命と財産を守るために「火気の取扱い」には十分注意しましょう。

## 家庭及び地域における防火対策

令和3年中に沼津市内で発生した火災の出火原因は、たき火・火入れ等が最も多く、こんろ・かまど、たばこの順となっています。

火災はちょっとした不注意や火の不始末で起きていますので、暖房器具等は正しく十分注意して使用しましょう。

また、家の周囲は照明で明るくし、燃えやすい物を置かないなど、地域ぐるみで放火されにくい環境を作りましょう。

## 住宅防火 いのちを守る 10のポイント

### 4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない。
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない。
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。



### 6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は、安全装置の付いた機器を使用する。
- 2 火災早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火品を使用する。
- 4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- 5 お年寄りや体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。